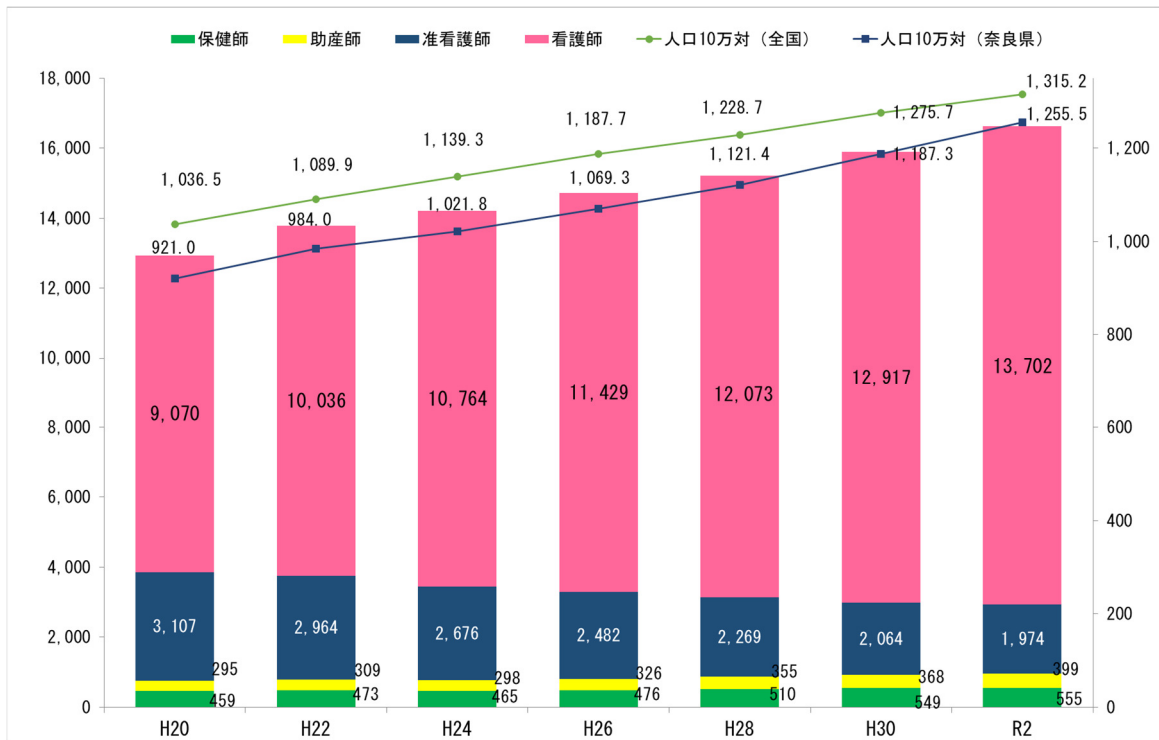


## 看護職員の現状

### 1 看護職員数

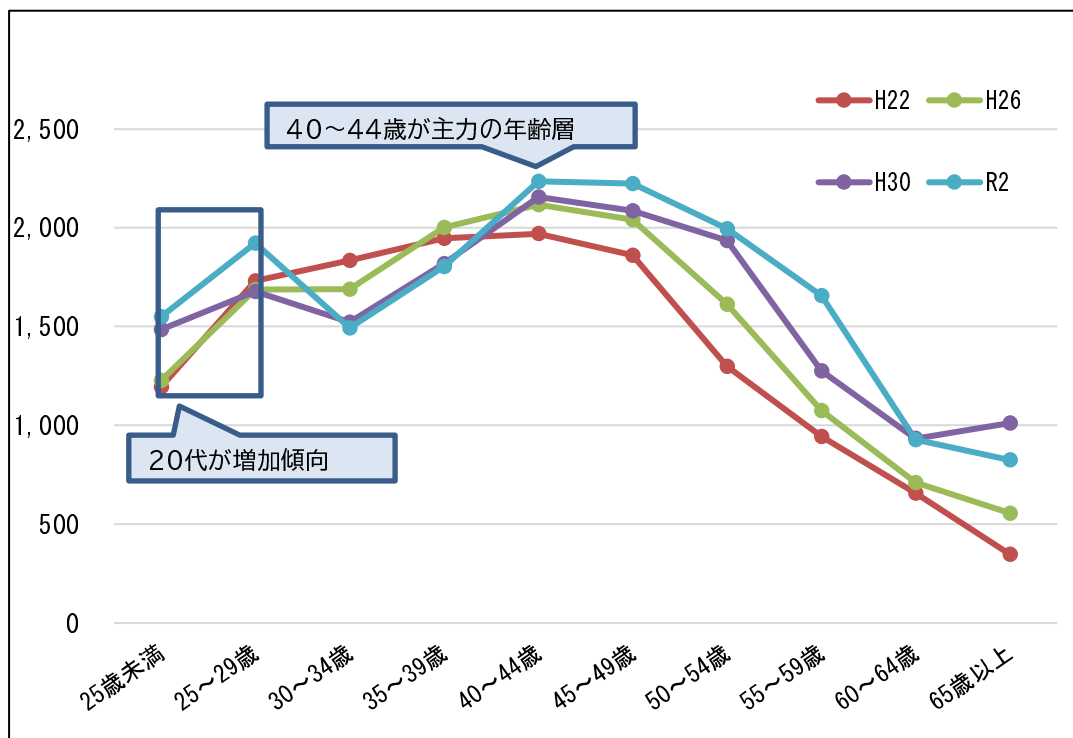
令和2年12月末現在、県内で就業する看護職員数は16,630人です。人口10万対での看護職員数は、1,255.5人となっており、全国平均(1,315.2人)を下回っていますが、平成30年からの増加率は全国平均(3.1%)を上回り、5.7%となっています。職種別職員数は、准看護師は年々減少していますが、看護師・助産師・保健師は増加しています。その内、看護師・准看護師数については、人口10万対では、全国平均(1241.0人)に対して、1,183.5人と全国を下回っていますが、増加率は全国平均(3.0%)を上回り5.8%となっています。



出典：厚生労働省「衛生行政報告例」

本県の年齢階級別の看護職員数は、平成22年末は30～44歳まで緩やかに上昇し40～44歳がピークとなり、その後は年齢を経るとともに減少していました。令和2年末では29歳までは増加傾向ですが30～34歳は大きく落ち込み、35歳以降再び増加に転じ、40歳から44歳をピークにその後は年齢を経るとともに減少しています。これにより10年前に比べて出産を機に一時離職する人が増え、主力となる看護職員が高齢化していると考えられます。

看護職員の年齢構成(年齢階級別年次推移)



出典：厚生労働省「衛生行政報告例」

## 2 看護職員の需給推計

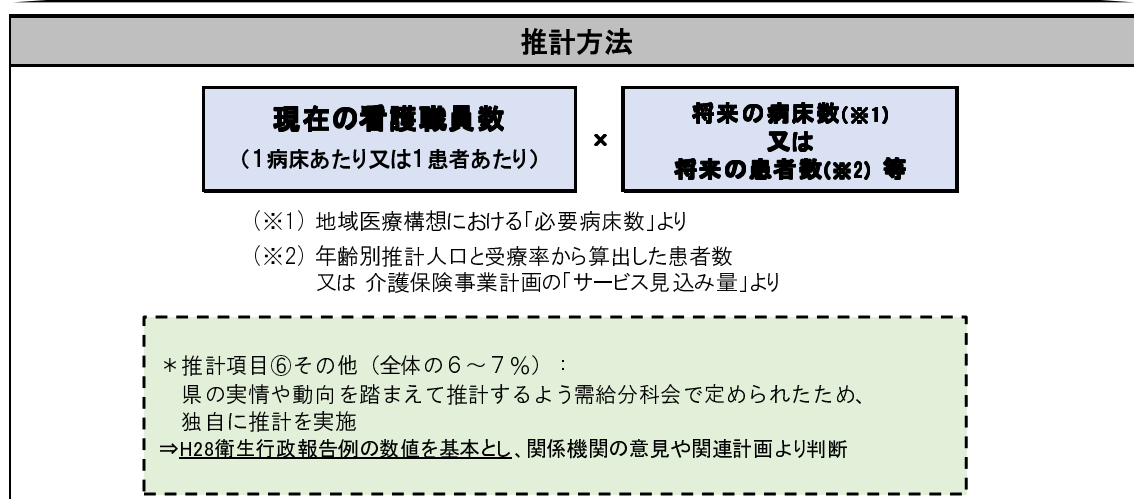
国が令和元年に公表した「医療従事者の需給に関する検討会看護職員需給分科会中間とりまとめ」における需給推計では、本県では、2025年（令和7年）には看護職員の需要が供給を約2,000人上回ると推計されています。

なお、令和7年の看護職員需要推計数と令和2年時点の職員数を比較した場合、令和7年の看護職員需要推計数を100とすると、看護職員総数では、85.25、病院・診療所は92.97、訪問看護事業所は64.21、介護保険サービス業は73.28となり、病院・診療所に比べて訪問看護事業所や介護保険サービス業の方が将来の需要推計数と現時点での供給数の差が大きくなっています。

### 【1】 需要推計結果及び推計方法（従事場所別に算出）

推計項目(従事場所別)	常勤換算 ベース	(人)	
		実人数 ベース(※)	《参考》 令和2年時点の 職員数(供給数)
①病院(有床診療所を含む)	10627.6	11442.7	10638
②精神病床			
③無床診療所	2191.7	3221.8	2104
④訪問看護事業所	1036.9	1244.3	799
⑤介護保険サービス	2051.0	2448.3	1794
⑥その他* (保健所、県・市町村、学校等)	1002.6	1149.4	1295
合計	16909.8	19506.5	16630

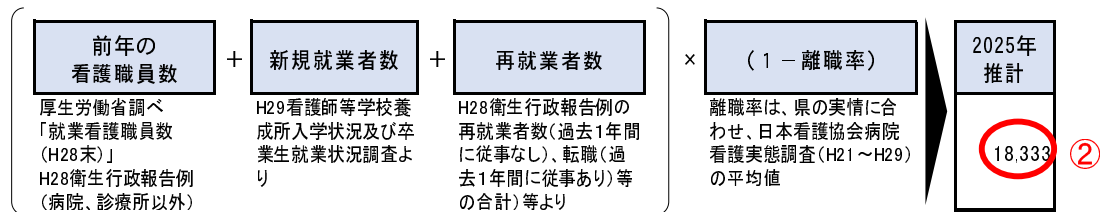
(※)まず常勤換算の需要数を求め、次にH28衛生行政報告例等の常勤換算数と実人数の比率を乗じて実人数の需要数を算出



**【2】 看護職員の労働環境の変化に対応した需要推計**

令和7年需要推計 (実人数ベース)		1月当たりの 超過勤務時間	1年当たりの 有給取得日数	需要推計
19,506.5	シナリオ①	10時間以内	5日以上	20,127
	<b>シナリオ②</b>	<b>10時間以内</b>	<b>10日以上</b>	<b>20,308</b> ①
	シナリオ③	0時間	20日以上	21,616

**【3】 供給推計結果及び推計方法 (県総数を算出)**



**①が②より約2,000人上回る**

出典:厚生労働省「医療従事者の需給に関する検討会看護職員需給分科会 中間とりまとめ」

### 3 医療圏ごとの従事場所別看護職員数

本県の平成30年と令和2年の2次医療圏毎の従事場所別看護職員数を比較すると、全域で訪問看護事業所や介護保険サービスの職員数の増加率が高くなっています。

また、(へき地が多くを占める)南和医療圏における職員数はほぼ横ばいとなっています。

【奈良県における2次医療圏毎の従事場所別看護職員数の増減】

	奈良			東和			西和			
	H30	R2	増加数	H30	R2	増加数	H30	R2	増加数	
病院・有床診療所	2,992	3,089	97	1,839	1,882	43	2,321	2,403	82	
無床診療所	621	631	10	274	280	6	422	519	97	
訪問看護事業所	234	261	27	101	113	12	163	189	26	
介護保険サービス	487	457	-30	275	321	46	364	482	118	
その他	296	321	25	195	198	3	318	339	21	
総計	4,630	4,759	129	2,684	2,794	110	3,588	3,932	344	
	中和			南和			全域			
	H30	R2	増加数	H30	R2	増加数	H30	R2	増加数	増加率
病院・有床診療所	3,079	3,195	116	386	375	-11	10,617	10,944	327	3.08%
無床診療所	416	413	-3	111	123	12	1,844	1,966	122	6.62%
訪問看護事業所	167	245	78	37	25	-12	702	833	131	18.66%
介護保険サービス	387	468	81	117	128	11	1,630	1,856	226	13.87%
その他	374	369	-5	112	119	7	1,295	1,346	51	3.94%
総計	4,423	4,690	267	763	770	7	16,088	16,945	857	5.33%

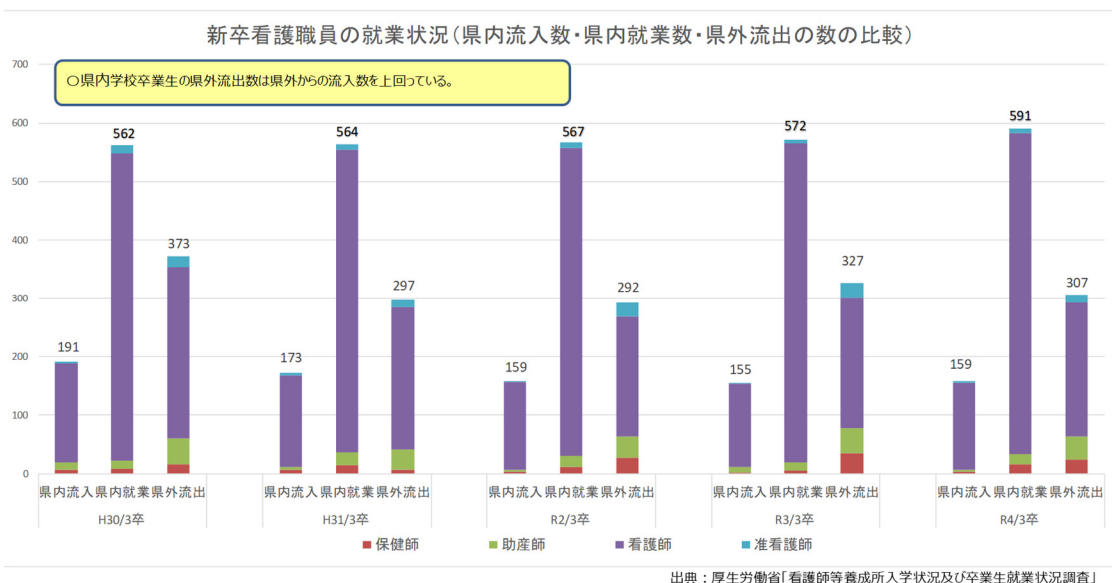
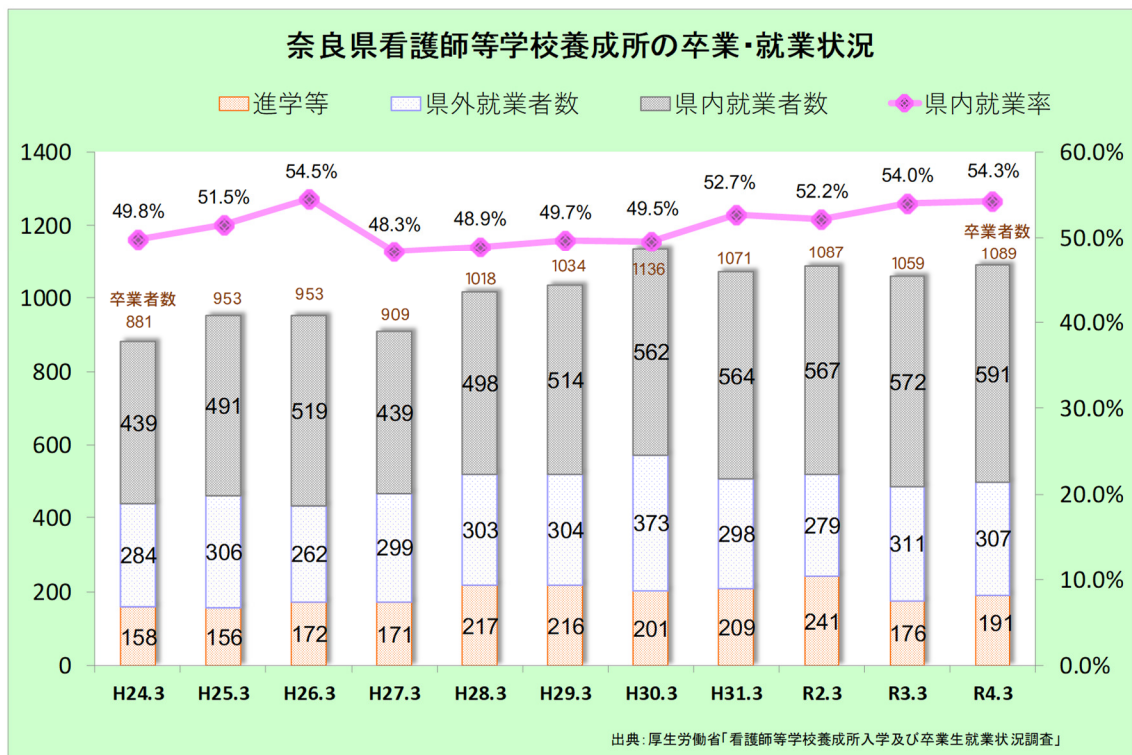
出典:業務従事者届より集計(衛生行政報告例の人数とは差異が生じます。)

#### 4 看護師等学校養成所卒業生の就業状況

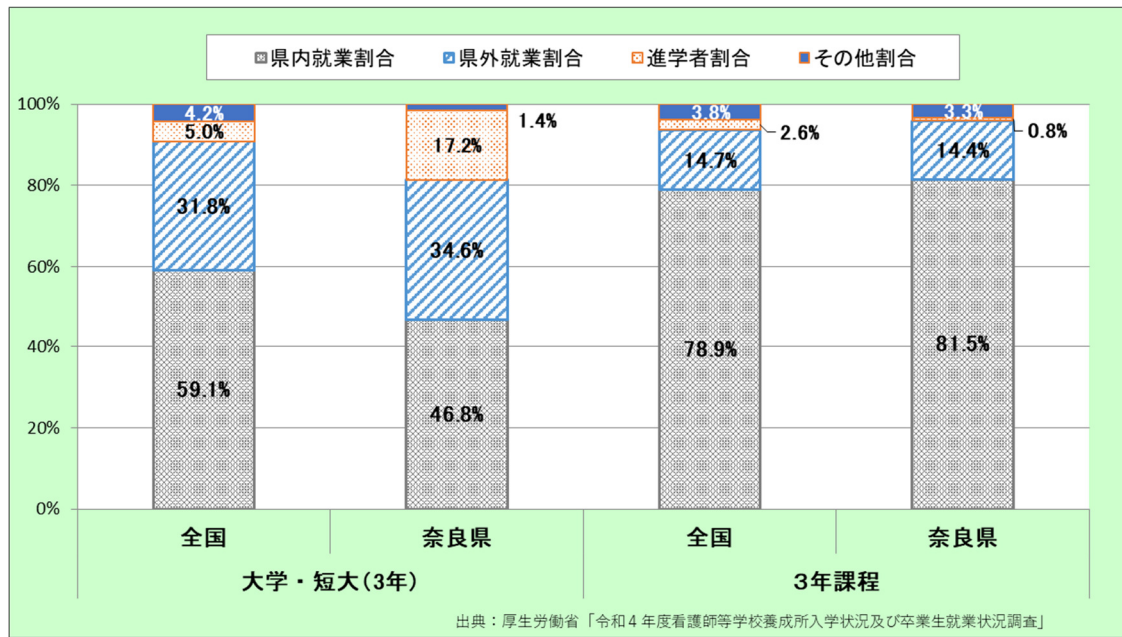
県内には18の看護師等学校養成所（養成所10校、大学4校、短大1校、高校1校、准看護師課程2校）があり、令和4年3月の卒業生は1,089人です。

卒業生のうち、進学等を除く900人が医療機関に就業していますが、県内医療機関への就業者は就業者全体のうち591人（卒業生の54.3%、医療機関への就業者の65.9%）となっています。従来より、県外の看護師等学校養成所を卒業して県内で就業した流入者より、県外への流出者が上回っており、これは、県内大学・短大の看護師等養成課程からの県外就業率が高いことが大きな要因となっています。

県外就業の要因としては、県外から通学する学生が多いことが考えられます。



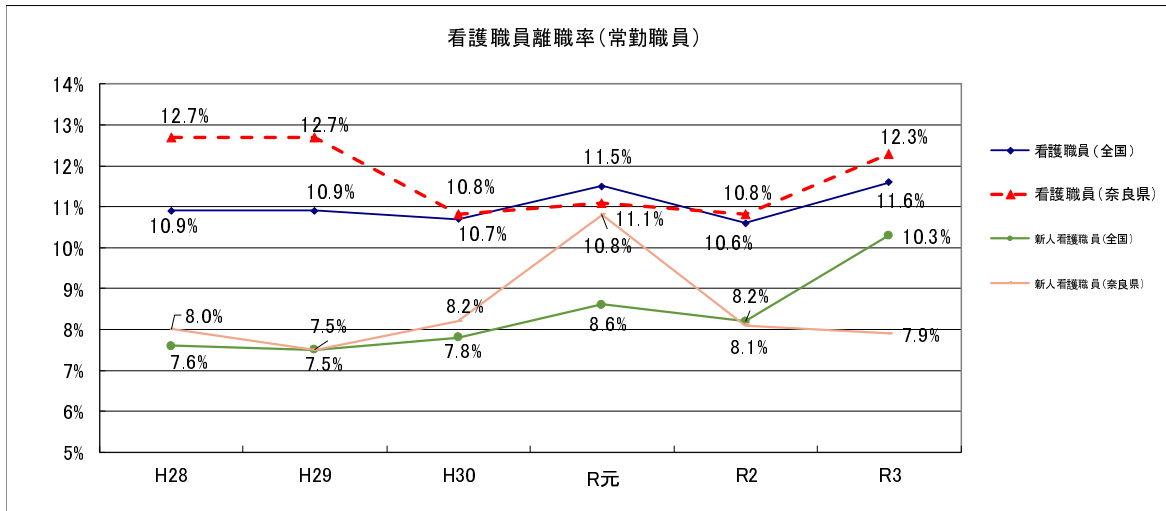
看護師の大学・短大、3年課程における卒業後の状況



## 5 離職率の状況

本県の病院看護職員の離職率は平成 29 年度までは 12.7%と全国平均 (10.9%) よりも高い水準にありましたが、平成 30 年度以降は概ね全国平均レベルで推移しています。

新人看護職員の離職率は、平成 30 年度までは全国平均レベルで推移していましたが、令和元年度は 10.8%と全国平均 (8.6%) より 2 ポイント以上離職率が高くなりました。令和 2 年度は全国平均レベルに改善し、令和 3 年度には 7.9%と全国平均 (10.3%) より 2 ポイント以上離職率が低くなっています。



出典：日本看護協会「病院看護実態調査」



## 6 看護の質の変化

急激な少子高齢化の進展による地域社会の変容や疾病構造の変化、医療の高度化・専門化が進む中で、看護職には多様で複雑な患者の医療・生活ニーズに寄り添い、他職種と連携した患者のケアを担う中心的な役割に加えて、タスク・シフト/シェアの推進等による医師の役割の補完など、求められる範囲が拡大しています。そのため特定行為研修修了者や専門看護師、認定看護師等、熟練した看護技術と知識を用いた、水準の高い看護実践ができる看護職員を養成する必要があります。本県では専門看護師認定者数は近年横ばいですが、特定行為研修修了者数及び認定看護師認定者数は着実に増加しています。

### ○特定行為研修修了者

県内の特定行為研修（※）の指定研修機関

奈良県立医科大学・奈良県立病院機構医療専門職教育研修センター・天理よろづ相談所  
合計年間定員 50名

特定行為研修修了者の県内就業者数

就業施設	訪問看護	病院等
令和2年12月 (出典：衛生行政報告例)	2	38
令和4年10月 (出典：看護師の特定行為研修制度ポータルサイト「特定行為研修修了者名簿」)	7	62

### ○専門看護師

#### 奈良県 専門看護師（※）認定者数 推移

(人)

年(西暦)	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4 12月現在
がん看護	6	6	8	9	9	10	10	11	11	11	10
老人看護	1	1	2	2	2	2	3	4	3	3	3
急性・重症患者看護		1	1	1	1	1	1		1	3	3
精神看護	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2
慢性疾患看護	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2
地域看護	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
小児看護			1	1	1	1	1	1		1	1
家族支援									1	1	1
在宅看護	1	1	1	1	1	2	3	3	3	2	1
災害看護									1	1	1
母性看護											
感染症看護											
遺伝看護											
放射線看護											
合計	11	12	16	17	18	20	23	24	25	27	25

出典：日本看護協会「都道府県別登録者数一覧」

\*各年12月末日の登録者数

○認定看護師

奈良県 認定看護師（※）認定者数 推移

(人)

年(西暦)	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4 12月現在
緩和ケア(A課程)	22	21	22	25	26	28	28	28	28	27	27
感染管理(A課程)	12	15	16	18	19	19	19	19	20	18	23
認知症看護(A課程)	4	5	7	7	12	12	12	16	18	23	21
皮膚・排泄ケア(B課程)										11	18
皮膚・排泄ケア(A課程)	25	25	26	27	29	30	31	32	32	21	16
がん化学療法看護(A課程)	11	12	15	16	18	19	20	20	21	17	16
救急看護(A課程)	8	11	13	14	15	15	17	17	17	13	12
摂食・嚥下障害看護(A課程)	3	3	3	4	4	5	5	7	9	11	11
クリティカルケア(B課程)										7	11
訪問看護(A課程)	5	6	8	10	10	12	13	13	13	10	10
がん性疼痛看護(A課程)	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9
脳卒中リハビリテーション看護(A課程)	1	2	6	6	7	7	8	9	8	8	9
手術看護(A課程)		1	2	4	5	8	10	10	10	9	7
糖尿病看護(A課程)	4	5	6	7	7	8	8	8	8	7	6
がん放射線療法看護(A課程)	2	3	4	4	4	4	5	5	5	5	5
集中ケア(A課程)	5	5	5	5	6	6	6	7	7	4	4
新生児集中ケア(A課程)	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	4
慢性心不全看護(A課程)				2	3	3	3	3	3	3	4
がん薬物療法看護(B課程)										4	4
不妊症看護(A課程)	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3
透析看護(A課程)	1	1	1	2	2	2	3	3	3	3	3
感染管理(B課程)											3
乳がん看護(A課程)	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	2
慢性呼吸器疾患看護(A課程)		1	2	2	2	2	2	2	2	2	2
呼吸器疾患看護(B課程)										1	2
在宅ケア(B課程)										2	2
手術看護(B課程)										1	2
糖尿病看護(B課程)										1	2
認知症看護(B課程)											2
小児救急看護(A課程)		1	1	1	2	2	2	2	2	2	1
心不全看護(B課程)											1
摂食嚥下障害看護(B課程)											1
乳がん看護(B課程)											1
がん放射線療法看護(B課程)											
緩和ケア(B課程)											
小児プライマリケア(B課程)											
新生児集中ケア(B課程)											
腎不全看護(B課程)											
生殖看護(B課程)											
脳卒中看護(B課程)											
A課程合計	122	137	158	175	192	203	212	221	227	204	195
B課程合計										27	49
合計	122	137	158	175	192	203	212	221	227	231	244

出典：日本看護協会「認定看護師者数推移【全国】【都道府県別】」

\*各年12月末日の登録者数

※ 特定行為研修…看護師が手順書により特定行為（診療の補助）を行う場合に特に必要とされる実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能の向上を図るための研修

専門看護師…看護系の大学院で修士課程を修了し、必要な資格を取得した後に、認定審査に合格することで取得できる資格

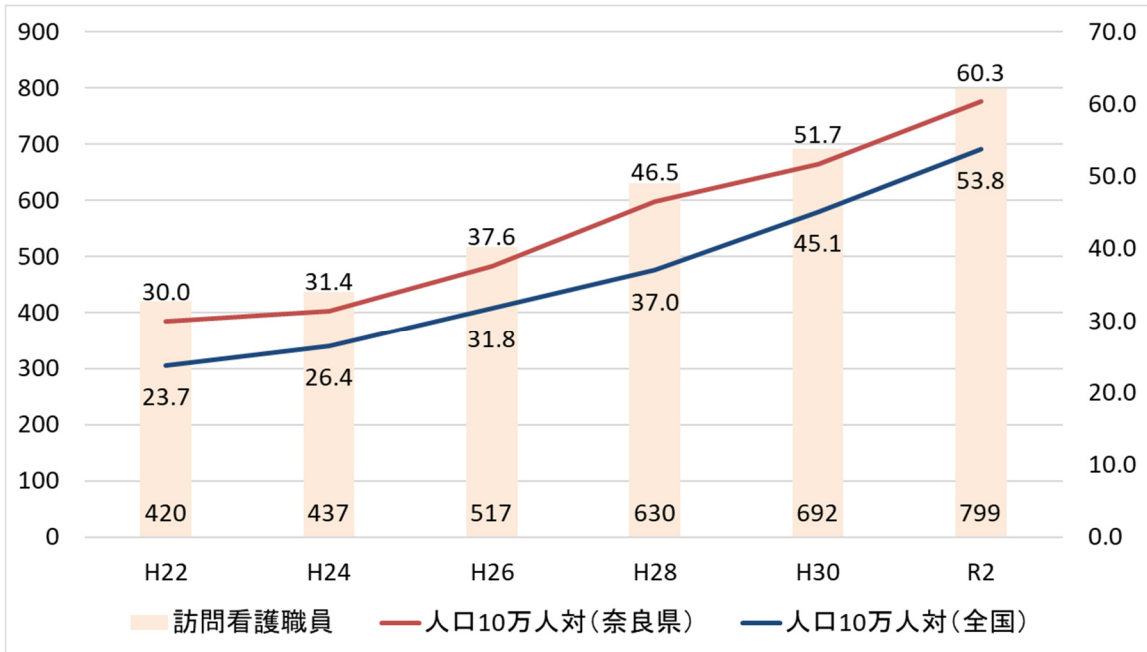
認定看護師…認定機関が定める 800 時間程度の教育を受け、認定審査に合格することで取得できる資格

## 7 在宅医療に関わる看護職員の現状

県内の訪問看護職員数は、平成22年の人口10万対で30.0人（全国平均23.7人）から、令和2年の60.3人（全国平均53.8人）まで、常に全国平均を上回っています。

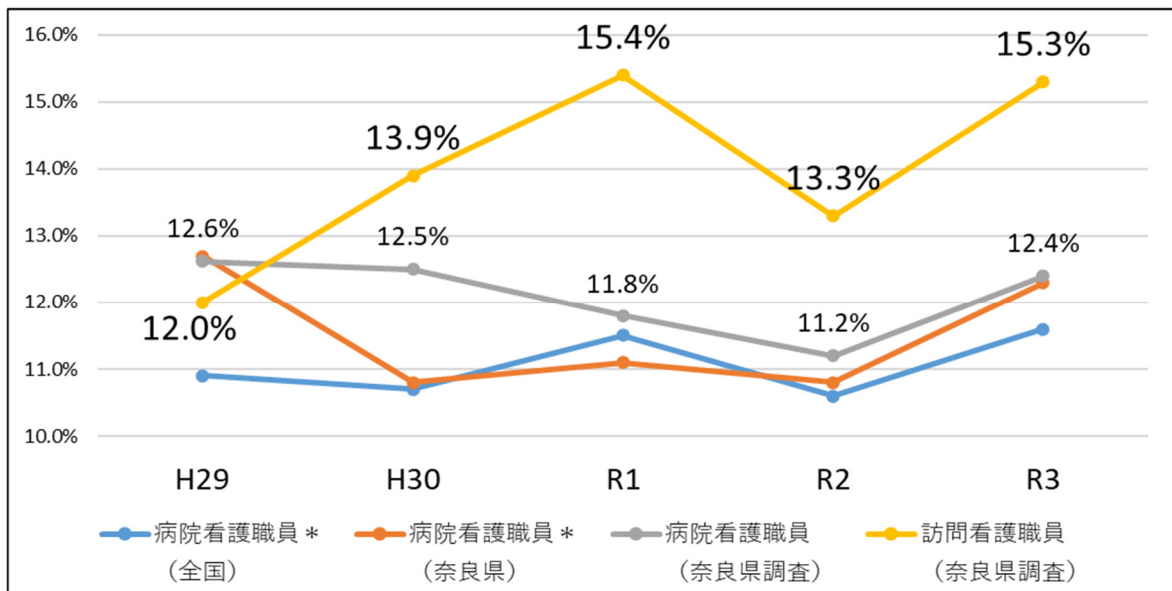
しかしながら、訪問看護職員の離職率は、病院看護職員の離職率を上回っており、離職者の約4分の3を在職年数3年未満の職員が占めています。

県内の訪問看護職員就業者数の推移



出典：厚生労働省「衛生行政報告例」

訪問看護職員の離職率の推移

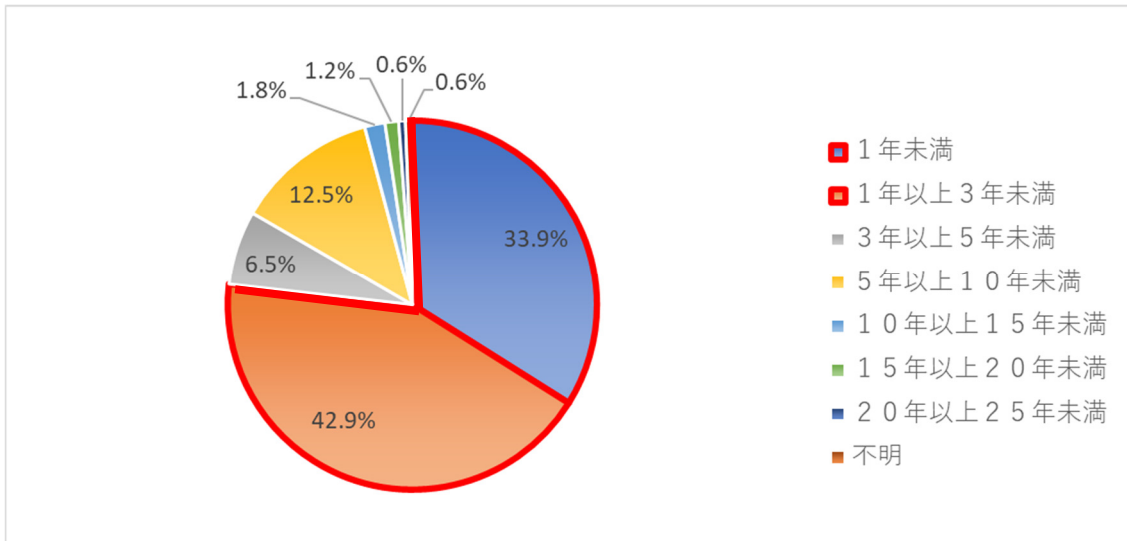


出典：【病院看護職員※（全国）】【病院看護職員※（奈良県）】日本看護協会「病院看護実態調査」

【病院看護職員（奈良県調査）】奈良県「看護職員就業状況調査」

【訪問看護職員（奈良県調査）】奈良県・奈良県訪問看護総合支援センター「訪問看護ステーション実態調査」

令和3年度訪問看護職員離職者の在職年数別内訳



出典：奈良県・奈良県訪問看護総合支援センター「訪問看護ステーション実態調査」